寒檠璅綴鈔

單

A 90
353

東京帝國大學圖書
B 23475

寒檠璅綴抄

浅野長祚原撰

贉 前金ナリ 掛物表具ノ玉池ナリ 中表具ノキレナリ

[illegible] 掛物ノ軸ノサキノ玉ナリ 又楔ナリ 巻小口ノ木ナリ

桿 軸ノシン木ナリ

上下褾 天地ノ切レナリ

託褾 裏マキカ

書簽、燕尾、檢 外題也

燕尾 風帯也

玉池 明朝表具ノ細クマハリヲ眶リタルモイフ

引首、隅水　巻物ノ初ノ切レニ

牙籤、玉籤　コハゼニ

帛綾包裏　フクサ

倭簾包裹　スダレツノニ

嫩金　フキチラシ

洒金　所々ニスナゴアリ

溌金　大小マジリ

金粟金片　ミジンゴ

泥金塗金　金ムヂ

○

麻紙

内庭ニ白麻、外廷ニ黄麻ト云

越前雞卵紙ハ麻紙ヨリ撰スト云

寫紙ノ原紙ハ黄麻紙ナリ

武ノ図書寮ノトコロニ麻紙ノ製法アリ

麻紙、楮紙、秦皮紙　右クアリ

○

琴心　越戍

｜杉浦琴川　出雲守

｜小野田東川

｜幸田友之助

信立寺

此ワリニ派アリ

帰化僧

初世 隠元琦 承応三至 山城国宇治郡万福寺

独立 琦ニ従ヒ来ル

二世 木庵瑫 明暦元至

三世 慧林機 隠元ノ随従者独知ル

四世 独湛瑩 同上

五世 高泉潡 寛文元至

六世 千獃安 万治三至

七世 悦山宗 木庵ニ随ヒテ来ル

八世 悦峯章 貞享三至

九世 霊源脉 元禄六至

十世 旭蓮 正徳元至

十一世 独文炳 元禄六至

十二世 杲堂昶 享保六至

十三世 竺庵印 享保八至

十四世 竜統棟 邦人

十五世 大鵬鯤 享保七至

十六世 百癡拙 邦人

十七世 祖眼明 同上

十八世 大鵬、寛延元再住 退隠、宝暦七再住

滁州、兗州　──布字

干支　至正丁酉年ト元僧ノ書ニアリ

癮　阿片病、清人ノ字

孫引　林述斎ハ渕鑑類函ヲ用ヰテ諸侯ニ雑ロラル柴野栗山ハ賢聖障子ノ考ヲ五條大納言為徳ニ正サレテ差扣ヲ伺フ、唐熙字典ハノ誤ハ大坂都賀庭鐘父子多クセス　佩文韻府ノ誤ハ岡本維脩助校ス

ニホヒ　匂ハ韵ノ

秦公寺印　廣隆寺ノ資財帳ニアリ

皇子　董玄宰、陳元瑞ノ帖ニアル皇子ハ兼明親王カ高岳親王カ

清涼寺　嵯峨──ノ毘須羯摩天作ト称スル釈迦ノ龕ハ金岡画ト云ノ今如意輪観音ノ龕厭ス釈迦ノ龕ハ探幽下絵

十二單　故實拾要ニ一紅袴二單衣三五衣四紅打立五小袿六表着七綾纈裳八唐衣九裳十引腰十一掛帯

十二小袖

様器　様ハ白木地ナリ又白塗ナリ　様器ハ白木ノ上ヘ遠山形アル衝重(ツイガサネ)ナリ元ハ折櫃ノ上ニ手折敷ヲ重ネシナリ三方ハコレヨリトチツケタルナリ

上裁　園太暦ニ出ツ

大愚叢書蔵 加賀ノ儒臣ナリ古書ノ影寫ニ市河三千次郎、
櫻井久之助ヲヤトフ一紙五匁ナリ後俗吏ニ阻マル
佚存叢書 玉堂類聚ハ高野ノ無量寿院ニアリキ
新見伊賀守正路 號賜蘆館古本多シ
加藤仙安 扶桑見聞私記七十六巻、藤九郎盛長私記ヲ
偽撰ス
ナノリ 江以言（モチトキ）、足利義詮、黒田隆孝（ヨシタカ）、新井君美、勘
解由小路（カデノ）、七寸五分（クツワタ）、百々（ドヾ）
生花 蓮ハ灰汁ノ煮エクルニツク河骨ハ川芨、茶葉、石膏
ヲ煮ニ冷シ注グ

ヒゞキ 青磁ノヒゞノ入リタルヲ利休名ヅケテ砧トヨブ
ゞキアリトノ意ナリ今砧手トヨブ
勝間龍水 號新泉、新和泉町名主、櫻山幸海章各
二巻 俳諧師、
高橋基之進 幸重、周防鋳工、見石於京師
石、 紀伊牟婁郡古座谷、美濃赤坂 堅掌山
筆皮 タビ 和名抄
コウカ 後架、園太暦ニアリ
累紙 北山抄、ライシ 俊寛ノ謡ニアリ
琱玉集 六朝ノ書ナリ我ニ零本アリキ

随筆

天野信景　塩尻

井蛙庵　杜口　翁草

平山兵原 秘筆藏　鈴林卮言

堤朝風 秘三藏　朝風意林

山岡俊明　本朝類聚名物考

地志

松平定能　甲斐国志　関小曲治 稿清右衛門 輯、野田新十

郎 鹿川利 徳島 雍補

高峯　相日本中豊口紀略

拚　杜詩、久ノ野鶴如双鬢、ノ又作拚、作判、アカス

トヨム、ステオキテカハヌナリ

取次　カリソメニ、又ミダリニ

無藉在　アテドモナシ、勝手次第

太憩生　アドケナシ

換ヽ　詩ニノ先ノ前アリ二人在後忽ノ前、思モヨラズ日ノ前

ニ出ヅルナリ

摺　江庇ノ晩ゲタノミヨス

友野霞舟　熙朝詩薈　彩巌集、菊池東句ノ詩、

土肥霞洲ノ新川集、山田君豹ノ詩、香山彰ノ寒朧

庵集等ヲ取ル南部南山ノ嘆起優州ハ得ザリキ

薮園餘流　陰山忠右衛門ノ松桂園集、其門人山梨

東平ノ稲川集

女詩人　多田順、字季婉、有芍藥集

狂詩人　福原覇水、勞植木玉崖、玉崖右半可山人

詩抄ノ、小島蕉園ニモ作アリ大妥銅脉アリ

狂歌人　半井卜養、太田蜀山、石川雅望六樹園

土用　土旺ニ

六堂銭　紙銭　法林珠苑　以紙寓銭　唐王璵傳

コサフク　胡沙ナリ

サラ屋敷　サラ地ニ同ジ

量　豆四升　區十六升　釜六斗四升　鐘六石四斗

地銭貫（上方）　一貫文　若、○二石五斗（伊賀）○小判両（奥羽）○一石

五筆　單勾、撥鐙、撥管、捻筆、握管ニアラズ　篆隷楷行

州ナリ

輪講　大學衍義ニアリ

図書集成　九千九百九十六冊、目録四十冊、明末マデノ了

ヲノス

市橋下総守　古版ヲ昌平庫ニ納ム

畫一元龜　完本ナシ
藏書家　△毛利高標、市橋長昭、木村孔恭、村井敬義、狩谷望之、人見友元氏、奥名春安院瀬氏、多紀氏、吉田意安○村井敬義、孫遜志堂、大坂商、※
橋本肥後守橋經亮、孫賀樂、印文館詞林零本、
△加賀綱紀、加藤明成、保科正之、池田光政、脇坂安照、木下伊予守俊定、内藤豊前守○加藤明成會津城主、後削封、脇坂孫八雲軒、内藤沐下孫菊山、木下孫天苞堂○
※今大路玄朔東耕文庫　林彦復耕讀齋

印子　外來ノ古金ナリ今銅形ナリ水晶紋ハ鎔位ノトキ生ズ
遊志集　正倉ニアリ唐ノ逸詩ナリ
朝鮮本　繭紙ナリ
繭紙　日本ノ古法カ　鮑廷博ハ叙序書ヲ一ーート書ス　今ノ朝鮮ノーーハ五彩紙ナリ　瑩滑ナリ
苔紙　藝海珠塵ニ美濃紙ヲーート書ス
秦皮紙　日本紀ニ出ヅ今ノ大高檀紙ナリ秦皮一名不檀　トネリコ、ダンノキト云　此紙鎌倉時代ニ多ク用ヰラル
穀紙　越前ノ鶏卵紙ニ似テ堅ニ竹簾目アル厚滑ナル紙

ナリ
紙屋紙ハ山城紙屋川ニテ漉出ス
檀紙ハ甲斐ニ産ス糊入紙ト美濃紙トノ間ニテ半紙
ヨリ少シ大ナリ
毛邊奏本ハ今ノ唐紙ナリ明ノ比ヒヨリ有リ
賽雪牋ハ白紙ノ大紅キモノナリ氷雪牋ハ後ニ渡リ
シナリ又紅紙緑紙アリ
澄心堂紙ハ黄山谷ガ用ヰシコトアリ
金粟蔵経紙ハ明ノ写経ニ用ヰラル厚漉雁皮紙ニ似
タリ

宣徳紙ニ擬製アリ
鏡光紙ハ清朝ノモノナリ
綿料白紙ハシレミテ用雑シ
大畫牋
大學紙
川連紙ハ四川ノ出カ
小畫牋又畫心紙
雪濤牋ハ二枚ヲ合セタリ
高麗紙モ二枚ヲ合セタリ
二挺楹ハ画絹ニテ厚キニ過グ

10 〈加 製

佛画絹ハ画絹ヲ半錬ニシタルモノ

熟鞣重耿縑ハ臓腑ニスギテ墨ヲ走ラス

絖ハヲサニ面ヲ引カズニオラセタモ

硯

若狭鳳足　嵯峨月輪　密ニスグ

阿波梅林　肥後白瑪瑙　出雲青瑯玕　観美ノミ

奥州正法寺　端石ニ似タリ

長門赤間　近江高島　粗糲ナリ

甲斐雨畑石　淡青ナルモノ密ニシテ佳ナリ

同庚　唐六十五年上周ハ那ナリ五十八年ナリ

古銅器ノ模造者　京師ノ安之助、蔵六、亀文堂

真物ハ焙リテ摩スルニ銅臭ナシ又軽シ

盉匜　盉ハ鍋ノ原、匜ハ片口ノ原ナリ

碌碡　ツク棒ノ類ナリ

ニカミ火鉢　鬣火鉢ナリ

獅子舞　後周ノ武帝作ル太平記ニ師子田楽アリ

琉璃　黒クシテスカセバ深紫ナリ後硝子ヲイフ

勝山　丸髷ヨリ倍シ

タボ　タワナリ

鬧装花　カンザシノヒラヒラナリ

八丈絹　古クアリ尺ヲ名ヅク
八丈縞　長享元年北條早雲八丈島ヨリ來見ス縞ヲシマト
云フモ此島ナリ
縮緬　兵範記ニ出ヅ
天鵞絨　寛永十七年辰五月京都利久畫吉兵衛織リ始
ム
手綱染　古クトツ染ト云フ古(井)小六 嵐小六染ト云
石畳　市松 佐野市松ト云
官色　才納戸ト云フガ如シ
茶　綠ノウチナリ

鍍金ハ鍍薄、濃金ハ金砂子、鍍金ハ金ノイカケナリ
粉綾等ノ粉ハ瓶引ナリ
制中ハ親ノ喪ニ居ルコト制ハ王制ナリ
木柿ハ木ノ薄板ナリ
鶯竿ハ懸物サヲナリ
鴉叉ハ屏風オサヘナリ下ニテハサミ押フ
了膓ハ衣服ノクシヤ／＼ニナリタルコトス門ノ掛ヤネヽ
東高閣ハ晋書庾翼ノ語ナリ　閣ハ閣板ナリ棚ナリ
加清　信清、字榮叟、号栖霞、法華經ノ文ニテ五百羅漢
サノ上カキ小日向服部坂竜興寺ニヲサム

小倉ノ色紙ハ東野州百枚持チタリシヲ宗祇ニ五十
枚ユヅリタリ野州ノハ焼ケ失セ宗祇ノハ残リシナリ
亀山ノ色紙ハ大井川行幸ノ歌、山中ノ色紙ハ後成
ノ書ナリ
男居ハヲトコスヱナリ女孺御物仕呉服所御末ノ三仲居（ミナカヰ）
ノ御末トハ別之
依田縄ハ林檉宇ノ弟ナリ
依田利用、号匠里、
覺月坊ハ為家ノ二男ナリ狂歌ハ此人ナドヨリ始マル
好濆ハ匂奴ガ濆武ノ名ヲナカリシヨリ出ヅ

清原頼業ハ山城嵯峨ノ車折明神トシテ祀ラル儒ニシ
テ神トナリシハ菅道實ト此人トノミ先手ニ先ガチテ學廣
ヲ貳記中ヨリ抜キ出ス穀倉院別當、高倉院侍
讀ナリ後白河院政ノ時遁世ス
魚名 キチ似鯉、キハチ似鰻、子ツミホウ牛尾魚小者、ナイ
シ鱒赤魚ノ者 コヲリ青魚當年生者 ハス柄琵琶
湖、アマコ居鞍馬山渓流、アユモドキ居伊州河流、
刊本
天平寶字八年刊陀羅尼、如銅版、
寶龜中刊陀羅尼、木板、

寛元二年摺法華經、亦不梓、

正嘉二年刊性靈集、

弘安二年秋田城介泰盛雕大日經疏、

弘安六年北條越後守顕時刻尊心經、

曆應二年高師直刊楞嚴經、

○

中和三年僖宗在蜀見雕板、後乎天平宝字百二十年、

後唐長興三年二月刻石經、

○

正平板論語、錢遵王藏本、歸張月霄、清人見乎愛日

精廬藏書志、先是錢遵王讀書敏求記、錯爲朝鮮

本、翁海村辨之、市野光彦覆刻、未及見翁說、而

又辨之、

一切經音義二百卷、佚于彼存于我、

林述齋刊佚存叢書、羅天爆山人、

佛經、晋唐儒譯之、見乎傅奕上書、

小學集成、明何士信撰、自朝鮮入我、

カヾ日本紀ノ刹、史記ノ轍並ニカヾトヾ訓ス

韻、排沈約舊、平水劉淵作之、陰時夫韻玉韻府、々々

々出自金王文郁撰魁本通儀禮部韻注五卷、群玉

諸府為佩文韻府底本、

谷川士清、伊勢人、撰和訓栞、紀通證、

伊孚道觀 乾隆中ノ有諸麼絕者、北三、留亮 畫景彙詩

景、

ギユウ
牛王 新井白石起請文考證云、璽作玺、又訛作牛

王、伊豆箱根三島大明神ノ云云、始後北條氏、○又

說生土訛、○又說牛山王壽盃烏尊、

資錢 出于唐書百官志、德川幕府小普請金也、

目安 訴状ナリ メヤスク書クナリ 奉行ノ名ニテ目安箱カキツ下

ス 下吏ハ双方ノ申立ニヨリ ツマミ又目大ヨ作リノ四ヱス

擘窠文字 清朱則雲云、擘臣擘也、大指也、窠孔

也、擘窠ノ大指與筆管ノ間、當有大孔、

淳化帖

王著本

肅王本

明ノ饒從義本

潘九亮本 梁簡文帝書、舟有及具細令、具下補意字

皂本

近江吉田喜平次刊王献之書鍾繇千字文 可疑

鉾 祇園會 六月七日、十四日ノ鉾ニ見ゆトエ 天笠切 鉾綴ヲ垂ル函

谷鉾ノ見送ハ嘉靖中徐琰書ナリ山ハ江戸ノ出ナリ
法帖享保元文ノ比切レ表紙ニテワタル明和安永ヨリ香楠
木ノ板表紙ニテ白ク
華山門ノ椿山ナリ半香、琴谷同門ナリ、崋山ノ二子小華
椿山ノ門ニ入ル
崇野崇山ノ門人西涯杉浦総仲勘定役ナリ大塚山下ニ西涯ノ門人浅野長
祐ナリ南涯白戸彦兵衛同門ナリ南崖先哲叢談原三左弟
撰門ノ佐藤大道撰序ヲ書ス
宿谷空々ノ門人伊川東海、東海ノ門人友野霞舟、霞舟ノ
門人岩祐ナリ

新楽閑叟、称強右衛門、撰二史談奇、叙蝦夷事、云、
林述斎忌能斎、
長野豊山使子弟読袁中郎文、
頼山陽評琵琶歌平家、
古賀精里使野村篁園住復原楼、有桂坊望山嶽、倉成
龍淵等候篁園出、錦齢北枝、
久保竹屋、称才五郎、受尚斎、刪林檉宇詩、
塩田華、字士鄂、師随斎、受後漢書、
野本大次郎、與羽倉簡堂、門田尭佐交、猶好
貫名菘翁、初称省吾、寓阿波黒土、医吉井栄蔵家、紫蔵

其元也、業醫、學畫于矢野榮橋、榮橋狩野典信門
人也、學書于西川行、行甫貫也、
設樂翠巖、黄海屋溫藉、
高久靄崖、曠達、
華山田原俊粲町邸角長屋南向ノ室ニ居ル
岡本縫殿助、小普請二百石、住本郷、子五人、皆使人
養之、
鈴木白藤、魁偉、能翻筋斗、日記題夢樵、嗣東野為
博士、
市野三治貽正平板論語于白藤、市價一分金、
中田顯忠、称藤右衛門、歌人、
加茂眞淵ノ門人、清水濱臣、元長、濱臣ノ門人橘守部、下
総ノ農、淺州ニ住ス
加茂眞淵ノ門人橘千蔭、直淵ハ千蔭ノ父直枝ガ濱
町ノ地ヲ借リテ住メリキ、直枝眞淵ガ五位ノ装束シテノ
歌會ニ莅ムヲ見テ遂フ千蔭ノ門人畠山常操、木村
定良、前田夏蔭、定良手裕堂蔚金平、
菅茶山與田内月堂書ニ吉野山ヲ張リ抜クナド歌ヨミ
ツクシトミユ月堂典故ヲ岡本花亭ニ問フ花亭云、
伊左衛門ハ富士山ヲ張リ抜クナド夕霧ガ文ヲ持

ヨリキト

米川滄、號文傳、善捐剤、杉本要藏乞傳之、不許、妻

深川妓也、通人而奔、

澀谷脩軒、又號唯有蘇齋、松城藩醫、愛三蘇、

荻野八百吉、海野友鷗、菊池宍齋共看楓東海禪林、

依田瑾、字叔平、號竹谷又凌雲、文晁門人、妙嫚、鶯妓

館、不受金、辭小普請支配右筆、

青居、華山乞益、

若冲、京都若狭屋忠兵衛、猶伏、

唐ノ繪錢ハ千錢ナリ宋ニ貫ト改ム叙之ニ從フ清ノ鈔約一

10 加製

兩

幇ノ 舟ヲモヤフコトナリ

搬 ハコブ俗字ナリ

村 隋ヨリアリ

善哉 出自列子、

㛹女又嬡房 三ツ目ノ餅ナリ出于侯鯖錄、

天花板、綺井 屋根裏ノ板ナリ

乘石 後世ノ上馬石 階ヌギナリ

逋峭 ツカ木ナリ

ヘイジ 甃子ナリ出于邵康節詩、

善書ノ人

鴨甲斐

烏山養拙

中村義竹

正木正真、號筆海堂、水戸人、三百石

僧春嶺、號梅隠、居妙心寺、

中村立節

藤木敦直

佐々木憲念

飯田百川

石川栢山

西村立敬

岡谷義端、著艸露貫珠書學要海

井出正水、著艸書淵源

長谷良枕札

僧澤藏、著六書精蘊、

池永道雲、著篆彙一刀、

狩野尚信、稱主馬助、畫淺草觀音堂匾額、受騎術于黒澤杢之助定紀、寛永十九年火、木村市兵衛出之、

佛師道心 作本所五百羅漢、

世々傳子 禹ノ啓ニ傳フルヨリ始マル不君譲賢、継ヒ

子ニ譲ラムモ不拘嫡庶シテ賢子ヲ擇ビタル

黄白問答 新井君美ガ野宮定基ニ問ヒシナリ○放免

ハ出于平家物語、免罪人而檢非違使廳下吏、徳川氏

岡引之類、

小瀬復庵、加賀藩醫、與新井白石友

殷之義士、周之頑民、

隅田川 墨水 物徂徠 濹 林世烈

文久慶應交來泊清人 雨亭徐滄、梅仙王克三、林雲逵、

馮鏡如、陳吉人信、

10へ加製

10（加製